

## 2級建築実地問題「工程管理」

会社名	氏名	FAX番号	メールアドレス

受検種別 →  建築 ・  躯体 ・  仕上げ ※該当するものを○で囲む

選択した問題に、必ずチェックを入れてください。  
チェックのないものは、採点が出来ません。

- 問題A
- 問題B
- 問題C
- 問題D

2級建築 添削	氏 名
工程管理	

1. 選択した問題の工事で、あなたが担当した工種において、工期に遅れることのないよう**工程を管理するうえで**、次の①から③の各項目の手配や配置をする際、あなたがどのように**留意したのか**、**留意した内容と着目した理由**を、**工種名**をあげてそれぞれ具体的に記述しなさい。

ただし、留意した内容が同一のものは不可とする。また、工程管理以外の品質管理、安全管理、コストのみについて記述したのも不可とする。

なお、工種名については、同一の工種名でなくてもよい。

① **材 料** (本工事材料、仮設材料) ② **工 事 用 機 械 ・ 器 具 ・ 設 備** ③ **作 業 員** (交通誘導警備員は除く)

①	材 料	工種名：
	留意した内容	.....
	着目した理由	.....

添削者記入欄

.....

.....

②	工事用機械	工種名：
	留意した内容	.....
	着目した理由	.....

添削者記入欄

.....

.....

③	作業員	工種名：
	留意した内容	.....
	着目した理由	.....

添削者記入欄

.....

.....

2級建築 添削	氏 名
工程管理	

2. 選択した問題の工事及び受検種別にかかわらず、あなたの今日までの建築工事の経験に照らし、**工期を短縮するための有効な方法や手段を2つ**具体的に記述しなさい。  
また、それらがもたらす**工期短縮以外の工事への良い影響**を、それぞれ具体的に記述しなさい。

ただし、有効な方法や手段が同一のもの及び1.の留意した内容と同一のものは不可とする。

①	工期短縮のための有効な方法や手段	
	工事への良い影響	

添削者記入欄

②	工期短縮のための有効な方法や手段	
	工事への良い影響	

添削者記入欄

## 2級建築実地問題 「工程管理」参考記述例

### 工程管理 問1の参考文例－1 受検種別⇒建築、躯体

以下の解答例を参考に、実際に行った施工の記述文を作成して下さい。

①	材 料	工種名:コンクリート工事
	留意した内容	基礎に使用するセメントを普通ポルトランドセメントから早強ポルトランドセメントに変更した。
	着目した理由	早強ポルトランドセメントは、コンクリートの養生日数が短くなり、工程を短縮できるため。

②	工事用機械	工種名:鉄骨工事
	留意した内容	ラフタークレーン1台で鉄骨の地組と建方の両方を兼ねる予定であったが、地組と建方のそれぞれにラフタークレーン1台を配置した。
	着目した理由	鉄骨の地組と建方のそれぞれにラフタークレーンを配置することで、1日あたりの施工量が2倍になり、工程を短縮できるため。

③	作業員	工種名:型枠工事
	留意した内容	基礎地中梁の型枠に転用型枠を使用する予定であったが、ラス型枠に変更した。
	着目した理由	ラス型枠は、型枠の取外しの作業工程がなくなり、工程を短縮できるため。

## 2級建築実地問題 「工程管理」参考記述例

### 工程管理 問1の参考文例－2 受検種別⇒建築、仕上げ

以下の解答例を参考に、実際に行った施工の記述文を作成して下さい。

①	材 料	工種名:内装工事
	留意した内容	せっこうボード張りの作業において、使用するせっこうボードを、現場加工から工場でプレカットしたせっこうボードに変更した。
	着目した理由	せっこうボードの工場でのプレカットは、現場での切断作業が不要となり、工程を短縮できるため。

②	工事用機械	工種名:左官工事
	留意した内容	左官材料の練混ぜは、人力で練ることを予定していたが、機械練りに変更した。
	着目した理由	機械練りは、左官材料を均一に練り混ぜることができ、練り混ぜ時間も短くなり、工程を短縮できるため。

③	作業員	工種名:塗装工事
	留意した内容	外壁の塗装作業において、当初、2名の作業員の1班体制であったが、2名を増員して2班体制に変更した。
	着目した理由	外壁の塗装作業を同時に2箇所から行うことで、1日あたりの施工量が2倍になり、工程を短縮できるため。

## 工程管理 問2の参考文例

以下の解答例を参考に、実際に行った施工の記述文を作成して下さい。

①	工期短縮のための有効な方法や手段	床の型枠工事において、床型枠を在来工法から型枠デッキ工法に変更する方法。
	工事への良い影響	型枠デッキ工法は、支保工が不要となり、材料を置くスペースが確保できる。

②	工期短縮のための有効な方法や手段	外壁の石張り工事において、湿式工法から乾式工法に変更する方法。
	工事への良い影響	乾式工法は、モルタルの養生期間が省力化でき、湿式工法よりも耐震性が向上する。

①	工期短縮のための有効な方法や手段	内装工事のせっこうボード張りにおいて、長尺せっこうボードを使用する方法。
	工事への良い影響	長尺せっこうボードは、せっこうボードの継目処理が省力化でき、平滑な目地のない面をつくることができる。

②	工期短縮のための有効な方法や手段	家具などの造作工事において、現場での加工・組立にかかる時間を短縮するため、工場で製作した家具を搬入する方法。
	工事への良い影響	工場での家具の加工・組立は、現場よりも作業環境が良く、一定の品質を確保することができる。